

別紙1 受託候補者を選定するための評価基準

提案書、プレゼンテーション、ヒアリングによる評価

	評価項目	評価基準	配点	
				小計
業務遂行力	(1) 業務実績	実績として挙げた業務の担当分野に、中心的・主体的に参画したことが伺える場合に優位に評価する。	10点	20点
	(2) 実施スケジュール・体制	業務実施に当たり、工程計画の妥当性・実現性が高い場合に優位に評価する。	10点	
フェアの企画力	(3) 趣旨・目的を踏まえた企画力	趣旨、目的を理解し、会場内のレイアウト・運営面において、農水産物や花きの消費拡大につながる内容となっている場合に優位に評価する。	30点	80点
	(5) フェアの広報	地産地消フェアの開催を周知し、集客を期待できる場合に優位に評価する。 また、影響力のある広報媒体を利用するなど、広報媒体の量、効果的な期間、内容で広報を行う場合に優位に評価する。	20点	
	(6) アンケート調査について	サンプル数を増やす工夫がなされている場合に優位に評価する。	10点	
	(7) その他地産地消の推進に関する取り組み	地産地消フェアの推進に資する独自性の高い取組や、事業者ならではの工夫・新たな視点からの提案が示されている場合に優位に評価する。	20点	
	評価合計			

※「提案書、ヒアリングによる評価」において、評価の対象としない場合

業務実施体制	本業務の一部を再委託又は技術協力を受けて実施する予定である場合、業務の分担構成が不明確又は不自然な場合は評価の対象としない。
業務コストの妥当性	提示した業務規模と大きくかけ離れている、又は提案内容に対して見積が不適切であると判断される場合は、評価の対象としない。